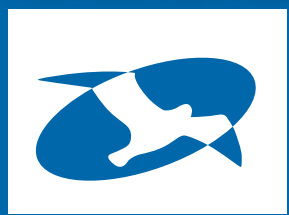


低圧接続ケーブル用



常温収縮チューブ

CVT/EM-CET/CV 単心 /EM-CE 単心

微調整ができる！

サイズもわかる！！

23年2月8～22SQ、200～325SQを新発売！

商品に「サイズマーク」あり。開梱後、サイズが混在しても大丈夫
収縮後も、10数秒間であれば微調整が可能。



性能規格

商用耐電圧	3.5kV/10分間（通電温度上昇後は1.0kV/10分間）に耐えること
通電温度上昇	105°C/3時間、3回で異常のないこと
気密（外圧）	98KPa/1時間で内部浸水がないこと

※性能は JCAA K1101 「600V 架橋ポリエチレン絶縁電力ケーブル用接続部性能基準」に準拠

POINT

- ・コアを引っ張れば収縮するので、施工時間が短縮できます。
- ・施工が簡単なので、狭所等でも使用可能です。
- ・施工品質の均一化が図れます。
- ・一時的な水没環境にも対応できる防水性です。
- ・環境に配慮した材質で、エコケーブルにも使用可能です。



杉本電機産業株式会社

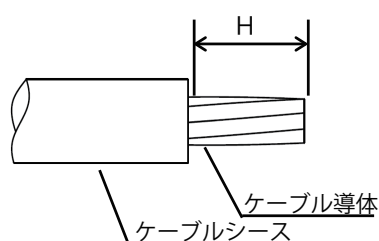
導体断面積 (mm ²)	品番
8	YS-8
14	YS-14
22	YS-22
38	YS-38
60	YS-60
100	YS-100
150	YS-150
200	YS-200
250	YS-325
325	



施工手順

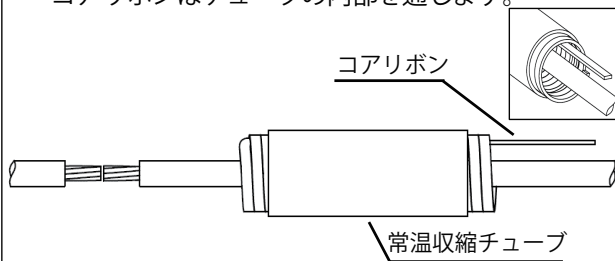
①ケーブル導体の剥き出し

導体を表に示す寸法に剥き出します。



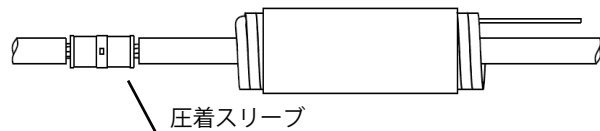
②常温収縮チューブの挿入

常温収縮チューブをケーブルに挿入します。コアリボンを通します。



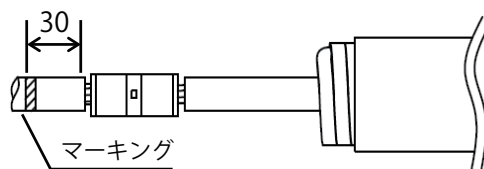
③導体の接続

ケーブルサイズに合った圧着スリーブでケーブル同士を接続します。適切な工具を使用してください。



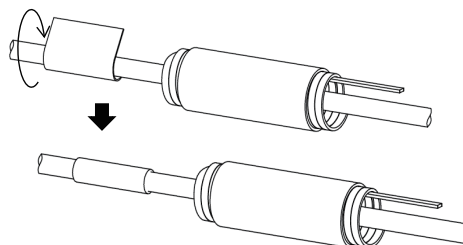
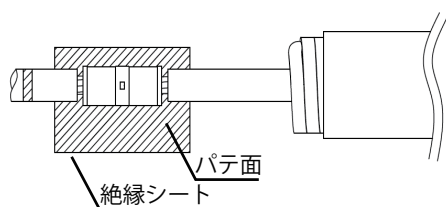
④常温収縮チューブ取付位置のマーキング

常温収縮チューブを挿入していない側のケーブルシースの端部から30mmの位置に、テープやマジック等でマーキングをします。



⑤絶縁シートの巻き付け

絶縁シートの中央が圧着スリーブの中央にくるようにセットします。絶縁シートを軽く引っ張りながら、シートが密着するように巻き付けます。



⑥常温収縮チューブの取付 (コアリボンの引抜)

マーキング位置にチューブ先端を合わせ、先端が収縮するまでチューブ本体を時計回りに回転させながら、コアリボンをまっすぐ引っぱります。

先端が収縮したらチューブ先端がマーキング位置に合うようにチューブをずらします。

チューブ先端の収縮後、コアリボンを反時計回りに回転させながらコアリボンを引き抜き、チューブを収縮させます。

最後に表示シールを剥がし、チューブ表面に傷などの異常がないか確認します。

